

ICT通信

電子黒板&

AppleTV

第3号 令和5年12月25日発行

ICT活用推進委員会

1 電子黒板(液晶モニタ型電子黒板)とは?

無線または有線でコンピュータと接続することで、モニター画面の映像に直接書き込みをしたり、コンピュータ操作をしたりできます。内部にコンピュータを搭載しているため、大きなタッチ型のタブレット型端末のイメージで、電子黒板単体でも活用できます。

2 電子黒板を使用するメリット

パソコン等で作成したデータを画面上に投影し、直接画面上で書き込みをしながらポイントとなる部分を強調したり、情報を焦点化したりすることで、児童生徒の学びにつなげることができます。電子黒板の最も大きなメリットは、その画面の大きさで、学習集団が大きいほど効果を発揮します。高等部に1台、小・中学部に1台あるので、学部での学習の際にはぜひ活用してみてください。また、「AppleTV」を使ってiPadの画面を電子黒板に投影することもできるので(この場合は「AppleTV」を他の教室等から持ってきてください)、HDMIケーブルを使って接続する手間が減り、教室内における教師の動きに制限がなくなり、より自由に動けます。



3 AppleTVとは?

iPad等と連携するには「Apple ID」が必要です。家庭用の「AppleTV」があれば、映画をレンタルしたり、iPad等で撮影した写真や動画をモニターで再生したり、「YouTube」や「Hulu」などの動画サービスを利用したりすることが可能です(同じようなもので「GoogleTV」もあります)。ただ、学校内における「AppleTV」の役割はあくまでiPadを「画面ミラーリング」するためのものです。「AppleTV」と併せて、モニターはあくまでiPadの画面を表示させるためのものと考えてください。



4 AppleTVへのミラーリングの手順について

- (1) iPadの画面右上を下にスライドして、コントロールセンターを開きます。(写真①)
- (2) 写真②の部分をついて「画面ミラーリング」を開いて、使いたい「AppleTV〇」(〇内はAppleTV機器の記載番号)をついてタップします。他の教室で使用中のAppleTVにつなぐと他の教室のモニターを乗っ取ってしまうので注意してください。隣の教室の先生がビックリすることがあります。
- (3) モニターに表示されたパスコードをiPadに入力します。「画面ミラーリング」完了です。

※iPadの「自動ロック」が〇分になっていると、その時間でミラーリングが途切れてしまうことがあるので、「自動ロック」を「なし」にしておくのがベストです。「自動ロック」を「なし」にするには「設定」→「画面表示と明るさ」→「自動ロック」→「なし」に設定してください。まれにミラーリングができないことがありますが、その際はiPadの「トップボタン」(音量ボタンの近くです)を長押しして再起動し、再度ミラーリングしてください(横耀祭や授業研のときなど、なかなか動揺する場面で遭遇することがあります)。

【写真】



まだ使ったことがない方は、ぜひ冬休み中に試してみてください!!

5 複数のモニターに1台のiPadの画面を同時に表示することも...

今年の夏季休業中に実施したロイロノート・スクール研修会の際のように、複数のモニターにiPadの画面を同時に表示させることもできます。ケーブルでモニター同士を接続する必要があるため、モニター間の距離は限られてしまいますが、研修会や授業研究会等で今後使用したい場合は図書情報教育部までお問い合わせください。